

3 中心市街地の活性化と駅周辺南北一体的なまちづくりに寄与する施策

(1) 中心市街地の活性化に資する事業

事業名等	予算額	概要	所要	所管
総曲輪通り南地区市街地再開発事業	208,700	総曲輪通り南地区市街地再開発事業費補助金等 (15年度の補助概要) 地盤調査、実施設計、権利変換計画作成等		都市再開発課
西町・総曲輪地区市街地再開発事業	573,906	西町・総曲輪地区市街地再開発事業費補助金等 (15年度の補助概要) 補償費の一部		都市再開発課
(新規事業) 中央通りコーディネート事業	20,000	中心商店街衰退の大きな原因に居住者の減少があるため、商業店舗の再配置と都心型住宅の供給を目的とした再開発事業の実現を目指して、地元協議会が行う、土地利用・施設整備計画作成などの調査・啓蒙活動を支援する。		中心市街地活性化推進室
(新規事業) 中心市街地整備調査事業	20,000	中心市街地地区 市街地総合再生基本計画作成 5,000千円 ・地区整備の基本方針及び整備手法の調査検討 都心居住推進調査 10,000千円 ・事業組み立て、資金計画、課題と推進策の調査検討 西町・上本町地区整備検討調査 5,000千円 ・事業主体、資金計画、管理運営手法の調査検討		都市再開発課
(新規事業) コンパクトな街づくり研究事業	14,150	本市のこれからの「まちづくり」の方向としては、中心部などへの人口回帰を図り、生活諸機能が集合したコンパクトな街づくりが重要であり、その基本的な考え方をまとめるための調査・研究を行う。		企画調整課
(新規事業) 商業等活性化施設整備事業	203,380	市が取得するCiCビル3階フロアを、コミュニティ活動や生涯学習、国際交流活動施設として整備し、にぎわいと活性化を図る。		商工労政課
(新規事業) 大型空き店舗対策事業 (再掲第1-2-(1))	12,167	CiCビル4階の空き店舗で、テナントミックス事業を行う者に対し、その賃借料や改装費を助成し、中心市街地の活性化とにぎわいづくりを図る。		商工労政課

事業名等	予算額	概要	所管
(株)まちづくりとやま(TMO)運営費補助金	9,901	中心市街地の活性化を図るため、(株)まちづくりとやま(TMO)の運営費に対して補助を行い、その事業活動を支援する。	中心市街地活性化推進室
市民参加によるまちづくり推進事業	4,500	市民、商業者、行政が三位一体となった街づくりを進め、中心市街地の活性化を図るため、(株)まちづくりとやま(TMO)が開設・運営する「まちづくり公房」において、市民参加によるまちづくり推進事業を実施する。 ・市民による企画提案まちづくり事業 ・コンセンサス形成・まちづくり計画策定事業 ・まちづくり公房情報発信コーナー運営事業	中心市街地活性化推進室
中心市街地活性化コミュニティバス運行費補助金	41,087	中心市街地及び周辺の交通空白・不便地域内にコミュニティバスを運行し、中心市街地の回遊性を高めるとともに、高齢者等の周辺住民に新たな交通手段を提供して交通アクセスを充実することにより、中心市街地への来街者の増加を図り活性化を推進する。 ・事業主体 (株)まちづくりとやま(TMO) (富山地方鉄道(株)へ運行委託) ・運行ルート 中央ルート 清水町ルート ・料金 1人1回100円(小学生以上)	中心市街地活性化推進室
街角パフォーマンス事業	3,500	・中心商店街の街角を、大道芸などパフォーマーの発表の場とすることにより、街の賑わいの創出やイメージアップを図る。 ・平成15年度からは、素人芸人の登録制度を創設し、認定された芸人は、中心市街地でのイベントや街角パフォーマンスに参加できることとし、街の賑わいを創出する。	中心市街地活性化推進室
(新規事業)大手モールの賑わいづくり事業	6,000	市民参加によるこだわりの店を並べるとともに、大道芸などのパフォーマンスを実施し、人と街が一体となった市場を開催することにより大手モールに活気と賑わいを創出する。 ・開催場所 :大手モール ・内容 :買・食・遊をテーマにしたバザールの開催 ・事業効果 :中心商店街での継続した賑わいの創出 :中心市街地で不足する生鮮食料品店の代替機能	中心市街地活性化推進室
(新規事業)中心市街地等回遊レンタルサイクル事業	1,720	放置自転車を手軽な足として再利用し、若者から高齢者、さらに観光客等を富山駅周辺や中心市街地へ誘導し、中心市街地を賑わいのある元気な街にする。 ・実施期間 3月1日から11月30日 ・利用料金 無料 ・ステーション数 4か所(25台) (富山駅北・富山駅南・総曲輪・中央通り)	中心市街地活性化推進室

事業名等	予算額	概要	所管
インキュベータ・ショップ運営事業 (再掲第1-2-(1))	5,380	(株)まちづくりとやま(TMO)のインキュベータ・ショップ(創業支援店舗)運営事業を支援し、若者ばかりでなくシニア層も含めた各層の創業者を育成して街に定着させることにより、空き店舗の減少と各年代層の来街者を増加させて中心市街地の活性化を図る。 ・店舗名 (1)フリーク・ポケット(若者対象) 設置場所 中央通り商店街(平成9年7月5日開店) (2)まちなか西遊房(シニア対象) 設置場所 西町商店街(平成13年3月18日開店)	中心市街地 活性化推進室
(新規事業) ワゴンショップ 実験事業 (再掲第1-2-(1))	1,600	(株)まちづくりとやまが中心市街地で行うワゴンショップ実験事業を支援し、街の賑わいの効果を把握する。 ・開催場所:中心市街地(アーケード・歩道・公園等) ・内容:ワゴン3台 原則として週6日(10時~18時)の販売 ・事業効果:中心商店街での賑わいの創出効果 :新規創業者の育成効果 (新しい形のチャレンジショップ)	中心市街地 活性化推進室
(新規事業) 中心市街地活性化 路線バス利用促進 試行事業	14,199	中心商店街の活性化策の仕組みの一つとして、既存の交通システム(公共交通)の利用促進による来街者の増加を図るための試行を行うとともに、本格実施に向けた調査・検討を行う。 ・試行期間 15年8月から10月までの3ヶ月間 ・対象者 65歳以上の市民 ・試行交通機関 市内全路線のバス ・利用料金 1回 100円	中心市街地 活性化推進室
(新規事業) まちづくり事業調査	12,000	中心商店街への来街者の回遊性を確保するため、中心市街地における移動支援システムの導入に関する調査等を行う。 (内容) 中心商店街地区の回遊性確保のための整備計画の検討 中心商店街地区への来街者の増加対策の検討 路線バス利用促進試行事業調査業務委託	中心市街地 活性化推進室
とやまスノーピアード 補助事業	4,000	冬の富山の夜を華やかに彩り、雪に親しみ、雪を楽しむ、明るく健康的な冬の富山を広くPRし、まちの活性化に寄与する。 ・開催時期 平成15年12月1日~16年1月31日	観光振興課
(新規事業) 観光物産センター 改修整備事業 (再掲第1-1-(2))	161,300	CiCビル5階「いきいきKAN」の改修及び、1階への観光情報コーナーの移設を行い、観光情報発信機能の強化と観光客のサービス向上を図る。	観光振興課

(2) 駅周辺南北一体的なまちづくりに資する事業

事業名等	予算額	概要	所要	所管
北陸新幹線対策事業	29,829	北陸新幹線の早期整備に向け、沿線住民の理解と協力を得ながら、日本鉄道建設公団・県とともに事業の着実な推進を図る。 また、一日も早い全線整備に向け、関係団体とともに国等に強く要望していく。 ・北陸新幹線建設負担金 28,233千円		新幹線等 交通政策課
富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業	97,710	北陸新幹線整備に併せ、鉄道の高架化や駅前広場、都市計画道路等の都市計画決定に必要な調査を進める。 ・駅周辺の交通のあり方の検討 ・駅前広場整備の検討 ・都市計画道路の整備検討 ・土地区画整理事業の検討		新幹線等 交通政策課

(3) 地域公共交通活性化に資する事業

事業名等	予算額	概要	所要	所管
生活バス路線維持補助事業	78,204	市民にとって最も身近な公共交通機関となっている路線バスの維持・存続を図るため、赤字路線に対し、国・県とともに補助する。 補助内容 ・国庫補助制度分 2系統 ・県補助制度分 17系統		新幹線等 交通政策課
鉄道近代化補助事業	7,170	富山地方鉄道(株)の本線などのATS(自動列車停止装置)整備やレールの重軌条化などの鉄道の近代化を促進し、サービスの改善や保安度の向上を図るため、国の補助制度に基づき、国・県並びに関係市町村とともに補助する。 ・15年度全体事業費 97,726千円		新幹線等 交通政策課
(新規事業) 中心市街地活性化 路線バス利用促進 試行事業 (再掲第1-3-(1))	14,199	中心商店街の活性化策の仕組みの一つとして、既存の交通システム(公共交通)の利用促進による来街者の増加を図るための試行を行うとともに、本格実施に向けた調査・検討を行う。 ・試行期間 15年8月から10月までの3ヶ月間 ・対象者 65歳以上の市民 ・試行交通機関 市内全路線のバス ・利用料金 1回 100円		中心市街地 活性化推進 室

事業名等	予算額	概要	所管
(新規事業) まちづくり事業調査 (再掲第1-3-(1))	12,000	中心商店街への来街者の回遊性を確保するため、中心市街地における移動支援システムの導入に関する調査等を行う。 (内容) 中心商店街地区の回遊性確保のための整備計画の検討 中心商店街地区への来街者の増加対策の検討 路線バス利用促進試行事業調査業務委託	中心市街地活性化推進室
中心市街地活性化コミュニティバス運行費補助金 (再掲第1-3-(1))	41,087	中心市街地及び周辺の交通空白・不便地域内にコミュニティバスを運行し、中心市街地の回遊性を高めるとともに、高齢者等の周辺住民に新たな交通手段を提供して交通アクセスを充実することにより、中心市街地への来街者の増加を図り活性化を推進する。 ・事業主体 (株)まちづくりとやま(TMO) (富山地方鉄道(株)へ運行委託) ・運行ルート 中央ルート 清水町ルート ・料金 1人1回100円(小学生以上)	中心市街地活性化推進室
パークアンドライド導入調査事業	4,000	公共交通活性化の方策のひとつとして、マイカーから公共交通への転換を図るため、平成14年度にJR呉羽駅を対象として実施した現況調査を踏まえた試行実験を行い、本格導入について調査・検討する。	新幹線等交通政策課
総合的都市交通体系マスタープランの策定事業	15,000	第3回パーソントリップ調査や富山市公共交通活性化基本調査を踏まえ、更には北陸新幹線が富山駅まで整備されることなど、富山駅周辺を中心として富山市の交通体系が大きく変化することに対応した交通体系の在り方を明らかにするとともに、公共交通関連施設(路面電車・バス等)を中心とした基本計画を立案する。	都市計画課